

作成年月日	平成26年4月28日
作成部局 課室名	健康福祉部高齢社会局 高齢対策課

グリーンピア三木企画提案の募集

1 概要

グリーンピア三木の現運営事業者との貸付契約が平成27年12月に満了を迎えることから、それ以後について、当該施設がこれまで地域において果たしてきた役割を踏まえつつ、高齢社会を見据えた、地域振興の観点を含む集客や健康増進等の中核的施設として、将来に亘って人々が集い賑わう施設となるよう、運営を希望する事業者からの提案を広く募集する。

2 対象物件

物件名	区分	所在地	面積
物件1 グリーンピア三木	土地	三木市細川町垂穂楨山894-60ほか	3,469,209.12m ²
		西側	2,218,603.00m ²
		東側	1,250,606.12m ²
	建物	三木市細川町垂穂楨山894-60ほか	54棟 延べ38,090.71m ²
	構築物	土地建物に付随する構築物	
物件2 グリーンピア三木関連用地	土地	三木市細川町東谷836-32ほか	6箇所に点在 105,309.22m ²

3 利用条件

(1) 土地

- ア 活用範囲は、提案者の選択制とする。但し、物件1の土地のうち西側は必須とする。
- イ 県からの提供形態は、売却または貸付とし、提案者の選択制とする。

(2) 建物・構築物

物件1の建物及び土地建物に付随する構築物は、現況有姿による一括売却とする。

4 事業計画に関する条件

(1) 基本的な考え方

「子どもから高齢者までの幅広い県民をはじめとする人々が、〈集い〉、〈憩い〉、〈ふれあい〉、〈元気〉になり、自己実現を図る施設」という、これまでのコンセプトを踏まえつつ、高齢社会を見据えた、将来に亘って人々が集い賑わう施設となるよう、下記の視点を踏まえた提案であること。

【提案に求める視点】

- 少子高齢化など時代の変化を踏まえたニーズへの対応
- 将来に亘り事業が継続できる安定した採算性
- 宿泊、温泉、運動施設などの既存機能の有効活用
- 三木総合防災公園など周辺施設との効果的な連携
- 地域振興（誘客・雇用等）
- 交通アクセスの確保
- 環境・ユニバーサルデザインへの配慮

(2) 必須事業

ホテル及び温泉機能の維持を必須とする。但し、規模や既存施設の維持方法は問わない。

5 スケジュール

公募要項の配布	平成26年4月28日(月)～5月30日(金)
現地見学会	平成26年5月29日(木) 参加受付：平成26年5月7日(水)～5月20日(火)
質問書の受付・回答	受付：平成26年5月21日(水)～6月6日(金)
	回答：平成26年6月23日(月)～6月27日(金)
提案申込(参加表明)	平成26年7月7日(月)～7月11日(金)
提案書類の受付	平成26年8月1日(金)～8月8日(金)
提案審査	平成26年9月以降
事業予定者の決定(審査結果の通知・公表)	平成26年10月以降
土地・建物の引渡し	平成27年12月20日(日)以降

【参考：グリーンピア三木について】

1 施設概要

集い、憩い、ふれあい、元気を基本テーマとして、「子どもから高齢者までの幅広い県民をはじめとする人々が自己実現を図る施設」を基本理念とする。宿泊施設や天然温泉を持つリゾート施設として、夏季のプールや冬季のアイススケートをはじめ、1年を通じて多くの利用者(H24年度実績：約28万人)に利用されている。



(ホテル外観)

2 所在地

三木市細川町槇山894-60

～交通アクセス～

(乗用車) 山陽自動車道三木東インターチェンジより約2km(所要時間約2分)
神戸より約35分、姫路より約30分、大阪より約45分、京都より約60分
(公共交通機関) 神戸電鉄緑が丘駅から約20分(神姫バス「グリーンピア三木行き」)

3 敷地面積

3,469,209.12㎡(公簿面積) 甲子園球場約87個分

4 主要施設

宿泊施設：ホテル(定員355名)、ロッジ3棟(各定員30～32名)、コテージ6棟(各定員8～14名)
ホール・宴会場：グリーンピアホール(定員550名)、マリンホール(定員150名)、大広間(定員300名)、洋宴会場(80名)、和宴会場(定員80名)、大浴場(天然温泉)、飲食施設
会議室：8室(18～112名用)、和室、茶室
スポーツ施設：テニスコート(屋内2面、屋外21面)、体育館、屋内プール、屋外プール(夏季)、アイススケート場(冬季)、多目的コート2面、マウンテンバイクコース(全長約6km)

5 開業

昭和55年7月(旧年金福祉事業団[年金資金運用基金に改称]による開業)

6 現在の所有者及び運営方式

- (1) 所有者 兵庫県(平成17年12月20日に年金資金運用基金より取得)
(2) 運営方式 西側施設部分(約220㍉)：県と運営事業者の間で10年間の賃貸借契約を締結し、事業者が運営。
東側山林部分(約130㍉)：大都市近郊の貴重な自然として県が保全。
西側施設部分の運営事業者に維持管理を委託。

(3) 西側施設部分運営事業者

社名：株式会社エムアンドエムサービス(本社：大阪市中央区)
(賃貸借契約期間：平成17年12月20日～平成27年12月19日)

[問い合わせ先] 健康福祉部高齢社会局高齢対策課企画調整班(TEL：078-362-9033)